

# 株主の皆さまへ

株主の皆さまには日頃より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに当社グループ第27期第2四半期(2016年4月1日から2016年9月30日まで)の決算ならびに事業の概要についてご報告するにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役社長 森中 一郎

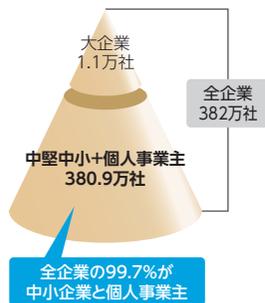
価値あるものを、もっと身近に。  
**「サービスの水道哲学」**の実現を目指し、  
 個人事業主と中堅中小企業の活性化にこだわりを  
 もって社会貢献してまいります。

## 企業哲学

「サービスの水道哲学」の実現をめざす。

現在、日本の事業者の99%以上を個人事業主と中堅中小企業が占めています。ところがこれらの事業者は大企業と比べ、バックオフィスと呼ばれる総務・管理部門における業務をはじめ、多くの面で不利な状況にあります。現在の企業向けサービスは、大半が大企業向けにつくられており、個人事業主や中堅中小企業にはミスマッチで、しかもコスト高になっているためです。

かつて松下幸之助氏は「水道哲学」を提唱し、当時庶民にとっては高価だった家電製品を、蛇口をひねれば水が得られるかのように、誰もがぐく当たり前に享受できる生活を目指し、それを実現させました。このように、個人事業主と中堅中小企業に対して、水のごく当たり前に、価値あるサービスを低コストで提供することができれば、社会はもっと活性化するのではないかと。この考えを当社グループでは「サービスの水道哲学」と呼び、すべての事業のコンセプトとしています。



中小企業庁HPより

## 決算ハイライト

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高28億32百万円(前年同期比14.1%増)、営業利益5億88百万円(同24.3%増)、経常利益5億94百万円(同24.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億0百万円(同30.9%増)となりました。

### 売上高

2,832百万円

前年同期比 14.1%増



### 営業利益

588百万円

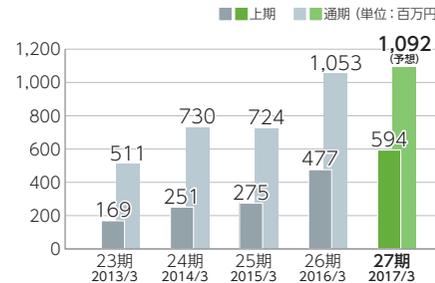
前年同期比 24.3%増



### 経常利益

594百万円

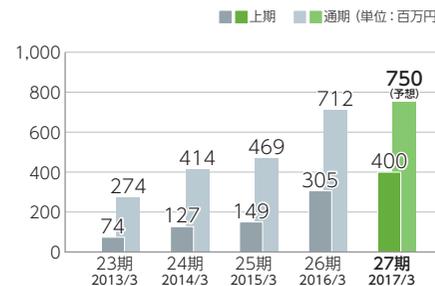
前年同期比 24.4%増



### 親会社株主に帰属する四半期純利益

400百万円

前年同期比 30.9%増



## セグメント別業績の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、アウトソーシング事業が12億49百万円(前年同期比8.8%増)、エフアンドエムクラブ事業が9億48百万円(同21.2%増)と2つの事業が引き続きグループ全体を牽引しました。

アウトソーシング事業では引き続き会員数の安定的な増加に注力してまいりました。

エフアンドエムクラブ事業では、平成28年度両立支援等助成金における、仕事と介護を両立できる職場作りを目的とした「介護支援取組助成金」について、会員企業をはじめ金融機関等との共催セミナーを通じて多くの企業に向けて情報提供を行い、サービス利用促進及び新規契約獲得につなげる取り組みを行いました。

タックスハウス事業では、認定経営革新等支援機関としての活動に注力しました。平成27年補正予算における「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の受給申請支援として、595件の申請サポートを行い、184件が採択となりました。

その他事業は、連結子会社であるエフアンドエムネット株式会社のシステム開発事業、資格学校アテナの運営及びFC指導事業、社会保険労務士の事務所経営を支援するSR STATION事業等となります。SR STATION事業では、社会保険労務士や税理士などの士業と企業の双方で利用可能なクラウド型マイナンバー管理システム、及び本システムと内部連携が可能な、社会保険労務士が労務関連手続き業務を行うための専用手続きシステムの構築と販路拡大に努めました。第2四半期連結累計期間における各セグメントの売上高ならびに営業利益は次の通りです。

## セグメント別売上高

(単位:百万円)

	16/3期 第2四半期	17/3期 第2四半期
アウトソーシング事業	1,148	1,249
エフアンドエムクラブ事業	782	948
タックスハウス事業	254	372
不動産賃貸事業	59	57
その他事業	236	204
合計	2,482	2,832

## セグメント別営業利益

(単位:百万円)

	16/3期 第2四半期	17/3期 第2四半期
アウトソーシング事業	380	333
エフアンドエムクラブ事業	250	372
タックスハウス事業	91	148
不動産賃貸事業	25	26
その他事業	△ 11	31
全社	△ 274	△ 319
消去	11	△ 4
合計	473	588

## 個人事業主キュレーションメディア 「マルナゲ」の運営をスタート



**マルナゲ®**

当社における会計サービス事業で培ったノウハウを活かし、個人事業主に必要不可欠な情報をメディア上で提供しています。会計をはじめとするバックオフィス系の記事提供はもちろん、フリー素材モデルや会計士の資格を持つお笑い芸人、ウェブ漫画家など、普段うかがい知ることのできないタイプの個人事業主の仕事や経済事情を取材し、お伝えしています。

■「マルナゲ」個人事業主キュレーションメディア  
<https://www.marunage.co.jp/media/>

■「マルナゲ」Facebookページ  
f <https://www.facebook.com/marunage.co.jp/>

■「マルナゲ」Twitterアカウント  
@FM\_Marunage

## ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金 採択結果について

認定経営革新等支援機関として、「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の受給申請を支援しました。

平成27年度補正予算1次公募分として595件の申請サポートを行い、184件が採択（採択率30.9%）されました。認定経営革新等支援機関としては3年連続全国第2位の支援実績となっております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
 期末配当金受領株主確定日 3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 9月30日  
 定時株主総会 毎年6月  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業  
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777 (通話料無料)  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行業  
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777 (通話料無料)  
 上場証券取引所 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)  
 公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.fmltd.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

1. 株主様の住所変更、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 単元未満株式（最低取引単位に満たない1～99株の株式）をご所有の場合、当社に対して①買取請求または②買増請求（ご所有の単元未満株式と併せて1単元（100株）に達するまでの株式を買い増すこと）をすることができます。

## 会社概要（2016年9月30日現在）

社名	株式会社エフアンドエム
設立	1990年（平成2年）
資本金	909,766,467円
代表者	代表取締役社長 森中 一郎
事業内容	個人事業主及び小規模企業向け会計サービス 中堅中小企業向け管理部門支援サービス 税理士・公認会計士経営支援事業（TaxHouse） 社会保険労務士全国ネットワーク（SR STATION） ISO・Pマーク認証取得支援サービス 資格学校アテナ運営及びFC指導 認定経営革新等支援機関関連業務

## 株式会社エフアンドエム

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目23番38号 F&Mビル  
 TEL : 06-6339-7177 FAX : 06-6339-7184 URL : <http://www.fmltd.co.jp/>

UD FONT ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基  
 づき、より多くの人に見やすく読みまちが  
 えにくいデザインの文字を採用しています。



証券コード：4771

## 株主・投資家の皆さまへ 第27期 第2四半期株主通信

2016年4月1日から2016年9月30日まで



株式会社エフアンドエム

